

D 日本史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文1～4を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 律令制度の下では人々は戸籍や計帳に登録され、満6歳以上に口分田をあたえるという班田収授法が実施された。人々は口分田1段について2束2把の¹⁾稲でおさめる租を負担させられた。租のほかに公民は年齢に応じて調・庸・兵士役などを負担させられ、京まで貢納物を運ぶ人夫である²⁾(イ)も義務であった。しかし、自然災害や土木技術の未熟さなどにより荒れてしまう口分田も少なくなり、生活を圧迫する負担を逃れるために本籍地を離れるものがあらわれた。こうしたなか、口分田不足による税収の不安定化の改善などのために、聖武天皇の在位中の³⁾くあ年、墾田永年私財法がだされ、一定面積にかぎって、土地の私有が公認された。これは土地の開発を推進する方策であったが、田地公有の原則をやぶる法でもあった。有力な貴族や寺院などの土地私有がこれ以降増加していった。また、戸籍の作成に際して性別や年齢をごまかして負担を免れようとする(ロ)という行為もめだった。

律令制時代の戸籍は父系主義によって成り立っていたが、実際の人々の居住形態は必ずしもそうではなかった。8世紀頃の婚姻は、男女が同居せず男が女のもとへ通う(ハ)婚が広くみられ、夫婦の結合は緩やかであった。平安期の貴族の日記等からは、その後も11世紀頃までは妻方居住を経た新処居住が広くみられたことがわかり、子に対する妻方親族の影響力が大きかった。結婚して妻の生家の世話を受け、生まれた子も妻の家で育てられることが多く、このため、娘を天皇の後とすることでその父親は大きな政治的影響力を行使した。⁴⁾

2. 鎌倉幕府は3代執権北条⁵⁾くい⁵⁾のとき、御成敗式目(貞永式目)を制定して、御家人たちに示した。式目は、武士社会での慣習や道徳に基づいて、守護や地頭の⁶⁾任務を定め、紛争を裁く基準などを明らかにした。武士は所領に館をかまえ、年貢や公事を免除された直営地や名田を下人や周辺の農民に耕作させ、日ごろから⁷⁾騎射三物とよばれる射芸を練習した。また、鎌倉時代の武士は惣領制と呼ばれる同族結合を築き、分割相続を原則としていた。宗家の⁸⁾首長を惣領と呼び、他を(ニ)と呼んで、戦時には惣領を中心に団結して戦った。幕府への軍事勤務も惣領が責任者となって一門の(ニ)たちに割り当てて奉仕した。一門の団結力を強めるため、祭祀は重要な役割を果たした。このような武家社会のあり方は文化や宗教にも大きな影響を及ぼした。たとえば、文学の世界では平安時代に活躍した武士を対象にして諸勢力の闘争を描いた⁹⁾軍記物が生まれた。また、この時代に生まれた¹⁰⁾新仏教には、源頼家や北条政子の保護を受けて寺を建立

しているものがある。

3. 室町時代後期には、小百姓や下人が独立して寄合に加わり、村落運営に参加するようになった。農民は領主の不当な要求や隣村との争い、農業の共同作業などを通して村落の団結を強め、惣村と呼ばれる自治的村落をつくりあげていった。村は寄合の決定に従って乙名などと呼ばれる村の指導者を中心に運営され、年貢の徴収などを惣村がひとまとめにして請け負う（ホ）なども広がっていった。また、村の運営や入会地の利用等について村民が守るべき事柄などを多岐にわたって取り決めた惣掟を定め、（ヘ）と呼ばれる警察・司法権を行使することもあった。惣村の農民たちは強い連帯意識で結ばれ、不法を働く荘官の免官や災害の際の年貢の減免を求めて土一揆を起すことがあった。中世社会には天皇や将軍の交代によって社会の様々な関係が改められるという観念が存在しており、<ウ>年には、正長の徳政一揆と呼ばれる大規模な土一揆がおこった。ひきつづいておこった播磨の土一揆¹¹⁾は、守護の家臣を国外へ追放するという要求も掲げていた。こうした徳政一揆は近畿地方やその周辺に広がっていき、幕府はしばしばそれらの要求を受け入れて徳政令を発せざるをえないようになった。

4. 豊臣秀吉は、全国統一を果たす過程で太閤検地を行った。太閤検地では、地域によって異なった面積の単位を統一し、検地役人が村ごとに土地の面積・等級などを調査した。このような太閤検地を通じて全国的に普及した石高制¹³⁾は、江戸時代に引き継がれていった。江戸時代の村には、年貢を負担する本百姓と、本百姓の田畑を小作する水呑百姓、名子・被官などと呼ばれる本百姓に従属する農民がおり、村政は村役人を中心に本百姓によって担われた。そして、年貢や諸役の納入¹⁴⁾は村単位で請け負わされ、その役割は村役人が担った。3代将軍徳川家光や4代将軍家綱の在位期間には、幕府は租税収入の確保のために農民対策を本格化させ、農民の経営規模が縮小して没落するのを防ごうとした。¹⁵⁾

この時代の武士は家の継承が重大な課題となり、長男による単独相続が一般化した。一方、農民の場合も、家長として検地帳に記されたのは男性だったが、農民・町人の女性たちは多様な労働を担って家の存続に貢献した。結婚・離婚においても身分によって相違があった。主君の許可が必要な上級武士とは異なり、農民・町人の場合は、離婚する際、夫が妻に対して（ト）半と呼ばれる離縁状を書くことで離婚が成立した。妻側から離縁要求が出されることもあり、（ト）半には離縁後の再婚許可も記されていた。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の〈あ〉～〈う〉にあてはまる適当な語句または数字を、それぞれ対応する次の a～d から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。

〈あ〉 a. 723 b. 743 c. 765 d. 792

〈い〉 a. 時宗 b. 時頼 c. 義時 d. 泰時

〈う〉 a. 1428 b. 1441 c. 1485 d. 1488

C. 文中の下線部 1)～15)にそれぞれ対応する次の問 1～15に答えよ。

1. これに関する説明として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

a. 家人や私奴婢の口分田は良民の10分の1とされた

b. 死者の口分田は6年ごとの班年をまって返還されるきまりであった

c. 男性にも女性にも2段の口分田があたえられるきまりであった

d. 班田収授を円滑に行うため、条坊制によって口分田などを含む土地の区画を行った

2. これに関する説明として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

a. 正丁は、2人のうち1人、少丁は、4人のうち1人の割合で兵士役を課された

b. 正丁に、絹・緇・糸・布など郷土の産物の一種を一定量納めることが課されたが、少丁には課されなかった。

c. 正丁に、地方での労役60日以下が課されたが、次丁には課されなかった

d. 正丁に、都での労役10日間にかえて布2丈6尺の代納などが課されたが、京・畿内の住人には課されなかった

3. この人物が行ったことはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

a. 勘解由使を設けた

b. 検非違使を設けた

c. 恭仁・難波・紫香楽と遷都した

d. 弘仁格式の編纂^{まひん}を命じた

4. 藤原良房の娘で文徳天皇の女御となり、のちに清和天皇となる皇子を産んだのは誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

a. 明子 b. 穩子 c. 高子 d. 詮子

5. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 建武以来追加は室町幕府の法令集である
 - これが制定されても律令の系統を引く公家法がなお効力を持っていた
 - これは戦国大名の分国法にも影響を与えた
 - 喧嘩は両成敗と定められた
6. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 国司や荘園領主にはこれを罷免する権限がなかった
 - この主な職務は大番催促であった
 - 年貢の徴収をこれに請け負わせる荘園領主もあらわれた
 - 平氏の没官領や謀反人の所領跡にはこれが任命された
7. これでないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 犬追物
 - 笠懸
 - 卷狩
 - 流鏑馬
8. このころの武士の家に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 夫は妻の所領を自由に処分することができた
 - 女性が御家人や地頭になる場合もあった
 - 女性は嫁いだ後改姓しなければならなかった
 - 養子には相続権が認められていなかった
9. これでない軍記物はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- 太平記
 - 平家物語
 - 平治物語
 - 保元物語
10. これに関する次の宗派①・②それぞれについて、日本での開祖を甲群の a～d から、主要著書を乙群の a～d からそれぞれ 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。
- ①曹洞宗 ②臨済宗
- 甲群) a. 一遍 b. 栄西 c. 親鸞 d. 道元
- 乙群) a. 教行信証 b. 興禅護国論 c. 正法眼蔵 d. 立正安国論

11. これに関する説明として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 近江の馬借の蜂起をきっかけにおこり、土倉・酒屋などを襲って質物や売買・貸借証文を奪った
 - b. 将軍足利義教が殺されて幕府が動揺している時におこった
 - c. 畠山氏の軍を国外へ退去させ、8年間にわたり一揆の自治的支配を実現した
 - d. 本願寺派の勢力を背景とし、門徒が国人と手を結んで守護富樫政親を倒した
12. この守護はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 赤松氏 b. 大内氏 c. 京極氏 d. 山名氏
13. これに関する説明として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1町あたりの米の収穫高を石盛といった
 - b. 大名は領国の石高にみあった軍役を課せられた
 - c. 田畑だけでなく屋敷地も石高を定め検地帳に記載した
 - d. 知行を与えられた武士は知行高に応じて役を課せられた
14. これに関する説明として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 国役とは、街道近辺の村々が公用交通に人や馬を差し出すという役である
 - b. 検見法とは、一定期間同じ年貢率を固定する方法である
 - c. 四公六民とは、石高の40%前後を領主に納めることである
 - d. 高掛物とは、農産物以外の副業に課せられる年貢である
15. この人物が将軍在位中に幕府が行ったことはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 正徳小判などの貨幣を発行した
 - b. 生類憐みの令を発した
 - c. 足高の制を設けた
 - d. 末期養子の禁止を緩和し、牢人の増加を防いだ

Ⅱ. 次の文1～4を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 17世紀初頭から18世紀初頭までの1世紀の間に、日本の人口は1,200万人余から3,000万人以上へと2倍半に急増したとされている。この江戸時代前期の人口増大の背景には、新田開発がおこなわれ、耕作地が拡大したことがあげられる。また、名主的な有力農民の下に隷属していた小農が独立し、結婚して新たな世帯を形成することが可能となり、有配偶率が増加したこと、小農経営による農耕が農民の勤労意欲を高めたことも人口の増大に深く関わっている。幕府は、このような小農経営を安定させ、年貢収入を確実にする施策として、1673年に（イ）令を出し、分割相続によって、経営の規模が零細化するのを防ごうとした。

8代将軍・徳川（ロ）の時代に開始された全国規模の人口調査によれば、1721年から1846年までの全国の人口は、2,500万人から2,700万人の間で推移しており、江戸時代の中・後期は、前期から一転して人口の停滞期であったことがわかる。背景には、新田開発が停滞したことや、たび重なる凶作により引き起こされた飢饉¹⁾が多²⁾くの人命を奪ったことがあげられる。そのため、年貢や諸役の負担に耐えかねた農民が、村を単位に領主に対し広い範囲で結集し、百姓一揆に訴え、江戸・大坂などの大都市では、米問屋や豪商が米価急騰の原因をつくったとして、これらを都市住民が襲撃する（ハ）が発生した。さらに、人口停滞の背景には、墮胎や間引きや晩婚化・未婚化による出生率の低下があったことも指摘されている。晩婚化の背景としては、農村の若者たちが家を離れ、奉公人として商業や手工業に従事するようになったことがあげられる。

江戸時代後期には、人口停滞期に入ったにもかかわらず、三都では人口増がつづき、これを背景に町人文化³⁾が盛んとなり、農村にも浸透していった。高級な織物の普及、思想・学問⁴⁾の発展、湯治・物見遊山や寺社参拝と結びついた旅⁵⁾の流行、祭礼や年中行事⁶⁾の興隆がみられた。

2. 富国強兵をめざす明治政府は、西洋文明の摂取による近代化の推進を図り、率先して西洋の産業技術・社会制度から学問・思想・生活様式までを取り入れようとした。これにともない、明治時代初期の国民生活において、文明開化⁷⁾と呼ばれる新しい風潮が大都市を中心に広まった。このような西欧化の流れは、政府の指導育成のもとで進められたが、その後はしだいに国民主導で発展していった。一方、政府の欧化主義を批判する国粹主義思想⁸⁾もあらわれた。

1886年、初代文部大臣（ニ）によって、帝国大学令、師範学校令、中学校令、小

学校令などが制定され、学校制度が整備された。その後、1890年になると、教育理念として忠君愛国を柱とする（ホ）が發布され、天皇を中心とする国家体制を教育面で支えることになった。

3. 第一次世界大戦を契機に重化学工業化と都市化が進展し、都市中間層が形成された。彼らの間で個人主義・自由主義的な市民文化が展開するなか、自由教育運動⁹⁾がひろがった。一方、労働者層も増大し、社会・労働運動が進展した。

こうした流れを受けて、文学では¹⁰⁾白樺派が活躍するとともに、社会運動の激化にとともに、プロレタリア文学運動¹¹⁾もおこった。しかしながら、1930年代に入ると、政府・軍部の¹²⁾統制のもとに、共産主義はもとより、自由主義的思想・言論も厳しく抑えられ、プロレタリア文学の作家に対する弾圧が強化されるようになった。その一方で、戦争文学¹³⁾と呼ばれる、戦争をモチーフにした作品が人気をよんだ。

4. 第二次世界大戦後に、G H Qによる自由化・民主化が進められる中で、人々の文化に対する意識も高まり、¹⁴⁾新たに多くの新聞・雑誌が創刊された。また、テレビ・ラジオ¹⁵⁾などのマスメディアも興隆を極め、人々の生活を大きく変化させた。科学における発展もめざましく、ノーベル賞の受賞者も複数あらわれた。一方、教育制度においては、¹⁶⁾教育の機会均等や男女共学をうたった教育基本法および六・三・三・四制を定めた（ヘ）法が1947年に制定された。その後の¹⁷⁾高度経済成長期には、高校や大学への進学率の上昇がみられたが、一方で、¹⁸⁾さまざまな¹⁹⁾ひずみがもたらされた。今日でも、女性の権利やアイヌ民族など少数者の権利に配慮した社会への模索がつづいている。

A. 文中の空所(イ)～(ヘ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線1)～19)にそれぞれ対応する次の問1～19に答えよ。

1. これに関する記述として正しくないのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 1732年の凶作は、天候不順のなか、稲の害虫が発生したために引き起こされた
- b. 1782年の冷害から始まった凶作は、翌年の富士山の大噴火が重なって、東北地方を中心に多数の餓死者を出した

- c. 1830年代には、米の収穫が例年の半分以上となる凶作が発生した
d. 飢饉をきっかけに、1836年には甲斐国郡内地方などで大規模な一揆が起こった
2. 手工業による特産品と、その主たる生産地の組み合わせのうち、正しいのはどれか。
次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 絹織物—小倉 b. 陶磁器—会津 c. 綿織物—桐生 d. 和紙—伊予
3. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 伊藤若冲は、尾形光琳の装飾性に写実性をくわえた画風をうみだした
b. 小田野直武は、日本初の腐食銅版画を創製した
c. 平賀源内は、文人画と呼ばれる画風を大成した
d. 松村月溪は、錦絵と呼ばれる多色刷の画法を完成させた
4. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 大槻玄沢は、オランダ語の入門書『蘭学階梯』をあらわした
b. 寛政の改革では、朱子学以外の講義や研究が奨励されるようになった
c. 本居宣長の影響を受けた平田篤胤は、復古神道を唱えた
d. 本木良永はコペルニクスの地動説を紹介した
5. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 経費を積み立て、伊勢神宮に参拝する伊勢講がひろまった
b. 四国八十八カ所・坂東三十三カ所などの霊場への巡礼がおこなわれた
c. 多数の民衆が善光寺に参詣する御蔭参りが、17世紀から19世紀にかけて何度も起きた
d. 『名所図会』とよばれる地誌が、京都・江戸をはじめ、各地で刊行された
6. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 干支で庚申にあたる日の夜に、眠らずに過ごす集いがみられた
b. 江戸の商人、高三隆達が節づけした小唄が、農村での祭礼に取り入れられた
c. 五節句や鎮守祭礼などの日には、農作業を休む地域もあった
d. 町や農村を訪れる猿回しや万歳は、人びとにとって楽しみのひとつであった

7. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 違式註^{かい}違条例で、混浴が禁止された
 - b. 東京の銀座通りでは、鉄道馬車があらわれた
 - c. 横浜には、ガス灯がともるようになった
 - d. 和洋折衷の文化住宅が普及した
8. これを唱えた三宅雪嶺・志賀重昂らが1888年に設立した思想的結社は何か。その名をしるせ。
9. これの担い手で、1918年、児童雑誌『赤い鳥』を創刊した人物は誰か。その名をしるせ。
10. 第一次世界大戦以降に結成された社会・労働運動団体として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 玄洋社
 - b. 日本労働組合評議会
 - c. 平民社
 - d. 労働組合期成会
11. この 1 人で、『人間万歳』を著した作家は誰か。その名をしるせ。
12. この 1 つである『太陽のない街』を著した作家は誰か。その名をしるせ。
13. この 1 つで、日本軍の兵士の生態を写實的に描いて発禁となった石川達三の作品はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 生きてゐる兵隊
 - b. 蒼氓
 - c. 糞尿譚
 - d. 麦と兵隊
14. これに関する出来事について、もっとも古いものから年代順に並んでいる組み合わせはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 五大改革指令→独占禁止法制定→労働関係調整法制定→教育委員会法公布
 - b. 五大改革指令→労働関係調整法制定→独占禁止法制定→教育委員会法公布
 - c. 独占禁止法制定→五大改革指令→教育委員会法公布→労働関係調整法制定
 - d. 独占禁止法制定→教育委員会法公布→五大改革指令→労働関係調整法制定
15. これの本放送が開始された年はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1948年
 - b. 1951年
 - c. 1953年
 - d. 1955年
16. これを日本人で初めて受賞したのは誰か。その名をしるせ。

17. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 公害対策として、環境庁が1967年に設置された
 - b. 産業別就業人口に占める第一次産業人口の割合は、1970年には 1 割を割り込んだ
 - c. 都市住民の住民運動の拡がりを背景にして、各地で続々と革新自治体が誕生した
 - d. 新潟県阿賀野川流域では、イタイイタイ病が発生した
18. 1985年、採用、配置、昇進などにおける男女平等と女性の権利の促進を目指した法律が公布され、1986年に施行された。この法律は何か。その名をしるせ。
19. 1997年、アイヌ民族の誇りが尊重される社会を実現させるための法律が成立した。この法律は何か。その名をしるせ。

【以下余白】